



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

活動日 令和8年8月25, 26日

幼児組 4・5歳児



導入⇒泥団子作り⇒泥団子の比較⇒
水の量や握り方を変えて再挑戦⇒気づ
きを共有する

準備

土・砂・水・スコップ・バケツ・トレー

環境構成

子どもが自由に素材を選び、試行錯誤
できる環境を整える

活動内容

「強い泥団子とはどんなものか」を子ども
と考え、実際に泥団子を作って見る。水や
土、砂の量、握り方などを変えながら強
さを比べ「どうしたらもっと強くなるか考
える

葵みこころ保育園

活動を紹介

活動テーマ

強い泥団子を作るには？～土と水の不思議

砂や水を使って泥団子を作り、硬さや形の違いを比べながら「どうしたら強い泥団になるか」を
考え、試行錯誤を楽しめるよう設定した。



「石を入れたら強くなるんじゃない？」

「水を入れればいいと思う！」

「一回凍らせる？」など、発想豊か
に思い思いに強い泥団子を作っ
ていた



翌日、土で泥団子を作ることに
再挑戦すると、落したり、傾斜
のある所から転がしても崩れず、
「おおすごーい！」と歓声。

「白い砂かけて磨いたらいいん
だよな？」と、絵本で見た

ピカピカの泥団子を目指そうと
さらに挑戦する姿があった

振り返りと保育者の気づき

・導入として絵本『どろだんご』を読んだことで、
子どもたち自らが興味を持って活動に参加する
ことができたようで良かったと思う。

・園庭の砂場で活動を行ったが、事前に土を用意
しておらず子どもたちは上手く成形することが
できず、飽きてしまう子が出てしまったことが反
省点である。

・翌日に土で作ることに再挑戦すると、作った泥
団子を落したり、転がしたりして比較しながら、
自分たちの目で発見することができていた。